

特別な八月(夏)令和2年



灼熱の太陽の下、オクラが大きな花を開いて夏の訪れを告げていた

8月9日、谷貝の鈴木清治さん宅の菜園にオクラの花が大きな花を開いており思わず魅入ってしまった。鈴木さんは、定年退職後趣味を兼ねて菜園を始めたそうで、この日も手入れに汗を流していた。現在、本業は稲作で2丁歩の田んぼでお米を作っている。勿論味には拘っているという。ご飯は冷えてからの味が勝負で絶対の自信を持っているそうで、機会があれば是非試食を！

粘り気のあるオクラは夏バテ防止・便秘・下痢などに薬効があり、夏の食卓には欠かせない野菜となっている。明治初期に日本に入ってきたと言われ、昭和50年代以降全国的に栽培されるようになった



お墓参りも今年はマスク姿で！
8月16日、お盆が終わりご先祖様を送る皆さん
写真下左 久昌院境内。写真下右 遍照寺境内



夏休みの無い夏
8月17日、八俣小の児童達はお盆休みを済ませ通常の授業に。今年はコロナの影響で8日～16日の盆休みを除いて事実上、夏休みの無い夏を過ごしている。当日は「みんなでお盆を安全に登校を見守っていた。」

ふきの芽

第282号
【発行日】
令和2年
8月25日
【発行者】
八俣ふきの芽会
茨城県古河市
山田 317-3
Tel 090 2234 6965
Fax 0280-78-2429

第9回 古河はなももマラソン延期のお知らせ

令和3年3月に開催を予定していた「第9回サンスポ古河はなももマラソン」について、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明のため安全対策が困難と判断し、約1年間延期することを決定した。



▲当日、機材の搬入を行った役員の皆さん

購入備品 (令和2年7月)	
費用総額	2,816,484円
宝くじ助成金	2,500,000円
行政区負担金	316,484円

公民館大規模修繕費用(平成29年9月)	
費用総額	4,090,495円
集会施設補助金	1,191,000円

七月二十日、沼影第二行政区ではかねてより懸案であった公民館の整備が完了した。
平成二十八年八月に古河市コミュニティ助成事業(宝くじ助成金及び行政区集会施設補助金を活用した施設の改修を計画し、実行の準備を行っていた。
平成二十八年八月二十九日にコミュニティ推進事業に活動す

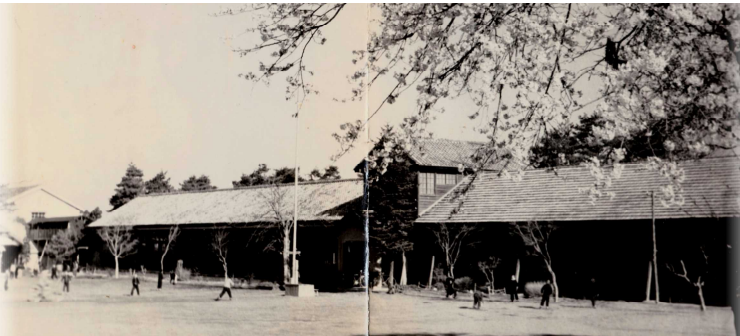


▲大規模修繕工事が完了し見違える様になった公民館

安心・安全・利便性の向上を目指し
公民館の改修・備品の入れ替えを実施
沼影第二行政区

七月二十日、沼影第二行政区ではかねてより懸案であった公民館の整備が完了した。
平成二十八年八月に古河市コミュニティ助成事業(宝くじ助成金及び行政区集会施設補助金を活用した施設の改修を計画し、実行の準備を行っていた。
平成二十八年八月二十九日にコミュニティ推進事業に活動す
令和二年七月三十日、納品完了
写真上、納入された椅子とテーブル。写真下は当日搬入を行った役員の皆さん

る備品(会議用・サークル活動用)を古河市に申請した。
目的は、今後事業を進めるに際して、行政区役員・各種団体役員・利用者の高齢化が進む状況であり、備品の老朽化での操作の不具合、安全面での不都合が生じ問題が発生しているところである。
各種団体の行事のホール利用についても、設置についてはテーブル・椅子等の老朽化により不慮の怪我等が発生している状況であり設備等の増強交換を当事業で整備し、安心・安全な行政運営を願うものである。
期待できる効果は、当該助成事業の備品等の見直しが進むことにより、各種団体の行事会場の会場づくり、終了後の後片付けが円滑に進むことにより、人間関係の良好と参加者の増加が見込まれる。さらに、カラオケ等の設備の整備により、老人会等各種団体の活動が盛んとなり行政区民のコミュニティが活性化し、行政区住民相互の融和と強力な絆の醸成。
【購入備品内容】
椅子百八十脚・椅子収納台車四台
会議用テーブル(脚付き)十六台
和様机十二台



校舎の窓ガラスが殆ど割れ落ちてしまうという大きな被害を受けた事があります。校門と忠魂碑の間にある大木に最大級の落雷があったのである。昭和29年か30年の頃かと記憶している。今も大木は立派に残っている。

写真右側が4年生と5年生の教室で、大正13年11月赤松に建設された校舎を昭和18年5月現在地に移動した。左側が6年生で、二階部分も含めて昭和19年5月に建築竣工した校舎だ。(明治17年から昭和初期まで小学校は赤松にあった) 次号に続く

クリーンアイ

一枚の写真(1)
八俣小学校の3年生・4年生のとき担任であった恩師友部町在(住)から、今春一枚の写真が郵送されてきた。それは私の母校であり昭和30年の頃写したと思われる八俣小学校の校舎であり、(写真左)見た瞬間、昭和20年代から30年代の6年間の記憶がタイムスリップしたかのように脳裏を駆け巡った。昭和20年生まれの百一人が27年4月に八俣村立八俣小学校に入学した。当時は全ての学年が1クラス50人だったので、教室の後ろまで机が並び授業参観のときは父兄が入りきらず廊下側のガラス窓を開けたほどであった。校舎中央の二階の部屋は畳敷きで会議やPTA役員との懇話会などで使用していたようだった。生徒の入室は認められていなかった。左端の建物は昭和23年に建築された八俣中学校である。隣どうしだった小・中学校を陸橋で結び当時に話題になったそうだが、当時大人に見えた中学生の校舎に行くことは冒険であり、陸橋を渡る生徒は殆どいなかった。



令和2年になってから直ぐに新型コロナウイルスが流行しはじめ、その後感染者の数は日増しに増え続け止まることはありません。毎年恒例の古河市主催の市民総ぐるみ清掃活動も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になりました。

3密を守って清掃活動

かし山行政区

かし山行政区では、毎年環境美化・衛生・防火・安全運転のため住宅地内とその周囲の清掃活動を住民全体で年3、4回行ってきましました。しかし、今年は色々な行事やイベントが全て中止となりまして。このため、今年は「3密」を守り役員と班長だけで清掃活動を行いました。(写真上 7月19日)

「現在、かし山行政区は64世帯ほどが在住しており、外国籍の方々もおります。百パーセント、いわゆる新住民で構成されており、意思の疎通がままならないこともありましたが、「かし山まつり」や清掃活動を通して親睦を深め、行政区結成から20年程経過しなるとかまとまりが出来つつあります」と、区長の内藤修さん。

その昔、水運が主力で利根川經由で長井戸沼に荷船が行き来していた時代に河岸として農産物や鉄製品(昔、近くに製鉄所があった)の流通の拠点として利用されていきました。同地は小高い丘の上にある地元



の人々から河岸山と呼ばれていました。長井戸沼に下りて稲穂がたなびく田んぼを沼の水面に置き換えて眺めると、小高い丘にひときり目立つ「河岸山」の絶景が浮かび上がり幻想的です。写真左 8月22日撮影

いきいき 活弁やまた

今回のコロナ騒動で全く仕事がなくなったという、沼影第二行政区の落合隆さん(62歳)。観光バスの運転手を生業としていたが、ご存じのように4月以降は仕事ゼロの状態になり、有り余る時間を若い頃から趣味としていた旧車の再生に費やしている。写真下のベスパは映画「ローマの休日」でお馴染みのスクーター。さすがにエンジンは国産の125ccに換装しピンク色のナンバーを付けているが完動品である。(4ヶ月を費やす)

写真上の赤いダットサンフェアレディ200は永年掛けてレストアしたもので全てが改造なしのノーマル車である。勿論実働である。発売時は憧れの国産スポーツカーで少年達の心をわしづかみした憧れの真つ赤なオープンスポーツカーである。



コロナ禍で有り余る時間を趣味と実益?に旧車のレストアに情熱を傾ける 落合さん

写真右の白い車は現在再生中のトヨタS800、通称ヨタハチである。現在国内ではほとんど流通していない車種で、落合さんの車もスズキカプチーノをベースに再生を試みている。完成まではまだ数ヶ月を要しそうである。

境町塚崎で生まれた落合さんは一時、谷貝行政区に住んでいたが、30年程前に現在の沼影第二に居を構え、自販店勤務を経て以降大好きな車のドライブを再生業としていて、車好きの友人に囲まれ住み心地は満点と語る。



区長会 廃品(資源ゴミ)回収のお知らせ

日頃より第19地区、区長会運営に関してご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、下記の通り第19地区、区長会主催の廃品回収(資源ゴミ)を実施いたします。皆様のご協力をお願いします。

記

日時 令和2年11月1日(日) 午前9時から
 回収場所 八俣小学校校庭(各行政区でとりまとめて搬入)
 回収するもの ダンボール・新聞紙・雑誌・カタログ
 アルミ缶・スチール缶(分別ナシで可)
 第19地区 区長会長 湯本 豊
 八俣小学校 校長 沼田 傳



灼熱の炎天下にオレンジやイエローのマリーゴールドが咲き乱れる
 大綱・米倉環境保全会の花壇(大綱行政区)が道行く人々の心に潤いを与えてくれている。8月16日

お知らせ

八俣ふきの芽会ではコロナ禍で大きな影響を受けながら第19地区で営業を続けている皆さんを応援するため広告欄を無料で開放いたします。飲食業・旅行関連業者などコロナ対策を積極的に取り入れている業者の皆さんは是非ご活用下さい。広告掲載を希望する方は、ふきの芽会役員まで申しつけ下さい。お問い合わせ、申し込みは
 会長 小林浩二 090 2234 6965
 編集長 田中 090 2757 5763
 ほか各行政区事務局員またはふきの芽会役員

古河市行政自治会からのお知らせ

令和2年度地域清掃活動
 すべて中止になりました

令和2年度行政自治会役員会は各地区、地区長のみの参加で開催することになりました。

災害時等緊急連絡伝達訓練

9月1日午後0時10分から午後1時30分まで
 市災害対策本部→市民協働課情報伝達班→各地区行政区長
 *地区長は情報伝達班へ伝達状況について報告
 (一般住民の参加ナシ)

「市長と語り、まちづくり」

の開催について
 古河市のまちづくりをテーマに開催します。コロナ対策のため各行政区2人以内の参加となります。

*日時 10月4日(日)
 午前10時30分～11時40分
 *会場 三和農村環境改善センター
 進行 市長からテーマに関する説明
 *意見交換

子ども達に日本一のふるさとを！八俣ふきの芽会

2021年は八俣の夏を取り戻そう

輝く未来のために耐える夏

